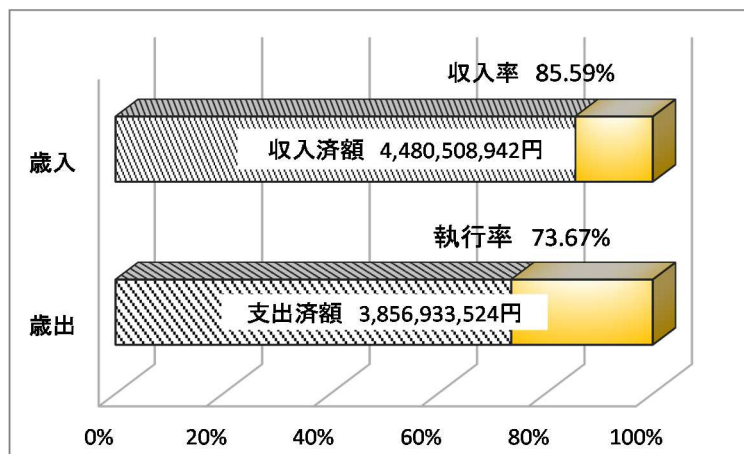


今回の公表は、令和5年度下半期（令和5年10月1日～令和6年3月31日）の予算執行状況および令和6年度当初予算の概要について、お知らせいたします。

1 令和5年度一般会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和6年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、51億7,000万円でスタートしましたが、その後、6,492万1千円を増額し、3月31日現在における最終予算額は、52億3,492万1千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和6年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

- (2) 令和5年度において実施した主な事業は、次のとおりです。

【衛生】

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ア し尿処理施設運転管理業務（長期包括的委託） | (141,009千円) |
| イ し尿処理施設精密機能検査業務 | (1,093千円) |

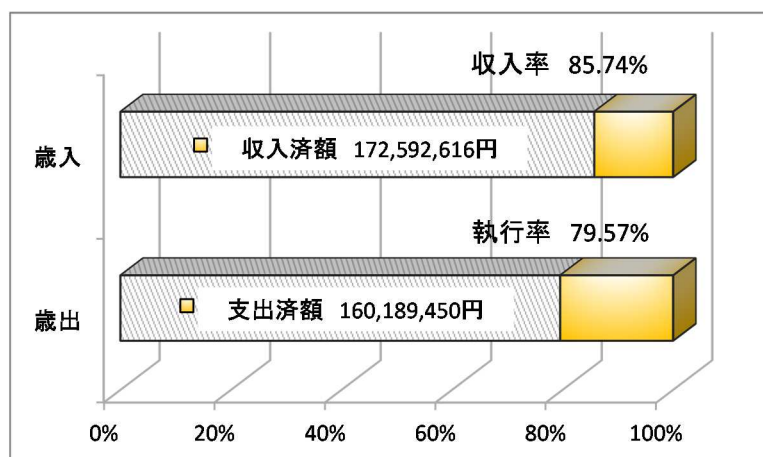
【消防】

- | | |
|--------------------------|-------------|
| ア 高規格救急自動車の更新整備（東消防署出張所） | (31,768千円) |
| イ 高規格救急自動車の更新整備（北消防署） | (31,768千円) |
| ウ 水槽付消防ポンプ自動車の更新整備（南消防署） | (58,190千円) |
| エ 救助工作車の更新整備（北消防署） | (149,380千円) |
| オ 北消防署出張所の建設工事 | (290,334千円) |
| カ 北消防署出張所の解体設計 | (3,005千円) |

2 令和5年度救急医療特別会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和6年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、1億9,560万円でスタートしましたが、その後、571万3千円を増額し、3月31日現在における最終予算額は、2億131万3千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和6年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

(2) 令和5年度において実施した主な事業は、次のとおりです。（事業費は、総額です。）

【保 健】

- ア 休日急病診療所の安定的な診療体制の維持 (94,751千円)
イ 二次救急医療体制の充実 (30,716千円)

3 財産の現在高（令和6年3月31日現在） (単位：㎡)

区分	土地	建物（延べ面積）
消防	なし※1	17,224.38※2
環境衛生センター	26,105.00	5,173.07
休日急病診療所	なし（借地）	355.78
合計	26,105.00	22,753.23

※1 構成市との契約により、無償借用しています。

※2 消防庁舎（1本部、5消防署、3出張所）および消防訓練施設です。

4 組合債の現在高

(1) 清掃費関係（清掃債） (単位：円)

事業別借入区分	借入先	令和6年3月31日現在高
し尿処理施設整備事業に係る借入金	政府資金	—
	その他	67,400,000
合 計		67,400,000

(2) 消防費関係（消防債）

事業別借入区分	借入先	令和6年3月31日現在高
消防施設整備事業に係る借入金	政府資金	91,430,654
	その他	2,386,881,232
合 計		2,478,311,886

5 一時借入金の現在高の状況について（令和6年3月31日現在）

なし

6 基金の状況について（令和6年3月31日現在）

(1) 財政調整基金

経済情勢の著しい変動や災害などにより生じた経費の財源に充てるほか、緊急に実施することが必要となった大規模な工事などの財源不足を補うための基金です。

(2) 職員退職手当基金

職員の退職手当の支払いに備えるため準備された基金です。

(3) 庁舎整備基金

湖南広域行政組合が保有する各庁舎の新築、増築、改築および大規模修繕工事等の庁舎整備事業に必要な資金を積み立てるための基金です。

(単位：円)

基金名	令和4年度末現在高	令和5年度中増減額	令和5年度末現在高
財政調整基金	38,965,248	15,586	38,980,834
職員退職手当基金	141,654,431	△79,295,592	62,358,839
庁舎整備基金	0	0	0
合計	180,619,679	△79,280,006	101,339,673

令和6年度 湖南広域行政組合当初予算

予算編成方針

日本の景気は、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、世界的な物価高騰とそれに対応する各国の金融引締めによる海外景気の下振れリスク、金融資本市場の変動が我が国経済に与える影響に十分注意する必要があります。

構成市においても、不確定要素を抱えながらも経済活動は回復基調にあり、それに相まって市税収入も増加が見込まれています。しかしながら、歳出面においては、物価高騰などの影響による歳出増に加え、公債費や社会保障関係経費である扶助費の逡増、さらには、定年延長等による人件費の増加など、歳出に占める義務的経費の割合は、引き続き高い水準で推移していくことが見込まれています。また、公共施設等の老朽化に伴う維持管理や更新整備に向けた経費が増加するなど、今後も厳しい財政状況が見込まれているところです。

組合財政については、言うまでもなく構成市からの負担金により運営をしているため、構成市のこのような財政状況を十分に認識した上で、消防、環境衛生、保健医療の各種施策を進めていかななくてはなりません。

これらのことから、令和6年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況を全職員が認識・共有し、自ら創意工夫を図り、コストの抑制に努めることとしました。特に、湖南広域行政組合運営指針に基づく各種事業については、庁舎建設や消防車両の更新整備のほか、新たな事業経費を必要とすることから、計画を前提とした事業とすることなく、十分に内容を精査することとしました。また、既存の事務事業については、廃止・縮小・見直し事業の検討、事業の優先順位付けにより、コストの抑制に努めつつ、当広域行政組合が担う消防、環境衛生、保健医療の各分野において市民から寄せられる期待に応えられる予算編成としました。

当初予算の概要

(1) 一般会計

令和6年度の一般会計当初予算総額は、歳入歳出それぞれ46億5,500万円で、前年度当初対比5億1,500万円(9.96%)の減額となりました。

歳入については、歳入全体の88%を占める構成市からの負担金が対前年度比1億711万7千円(2.66%)の増額、消防車両3台(南救急1、南タンク1、南化学1)の更新に1億1,370万円、北消防署出張所建設工事に2億2,930万円、北消防署出張所解体工事に7,600万円の組合債を計上する等、政策的に必要な財源の確保を図ったものです。

歳出については、消防車両の更新整備や北消防署出張所建設工事、旧庁舎解体工事に加え、災害への対応力強化に向けた救急資機材の整備、さらには消防救急デジタル無線システムおよび高機能消防指令システムの安定稼働のために必要な予算を計上しました。

また、施設稼働後24年目を迎える環境衛生センターでは、民間事業者による、より効率的で効果的な施設運営を行うための長期包括的運転管理委託に加え、処理量が減少する環境衛生センターの施設のあり方を検討する環境衛生センター整備方針検討業務に必要な予算を計上したものです。

(2) 救急医療特別会計

令和6年度の救急医療特別会計における当初予算総額は、歳入歳出それぞれ1億9,160万円で、前年度当初対比400万円(2.04%)の減額となりました。休日急病診療所では、休日に市民の皆さんが安心して安全な医療が受けられるよう、安定した診療体制の維持に必要な予算を計上したものです。

また、二次救急診療については、初期救急医療との連携と機能分化を図り、休日・夜間における救急搬送患者等の受入体制を維持するために必要な予算を計上したものです。

歳入歳出予算総括

令和6年度一般会計当初予算

【歳 入】

(単位：千円)

款項別	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
分担金及び負担金	4,128,818	4,021,701	107,117	2.66%
市負担金	4,128,818	4,021,701	107,117	2.66%
使用料及び手数料	15,000	13,500	1,500	11.11%
手数料	15,000	13,500	1,500	11.11%
国庫支出金	33,002	66,020	△33,018	△50.01%
国庫補助金	33,002	66,020	△33,018	△50.01%
財産収入	903	3,545	△2,642	△74.53%
財産運用収入	903	905	△2	△0.22%
財産売払収入	0	2,640	△2,640	皆減
繰入金	21,669	0	21,669	皆増
基金繰入金	21,669	0	21,669	皆増
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
諸収入	32,507	24,533	7,974	32.50%
預金利子	1	2	△1	△50.00%
雑入	32,506	24,531	7,975	32.51%
組合債	423,100	1,040,700	△617,600	△59.34%
組合債	423,100	1,040,700	△617,600	△59.34%
合 計	4,655,000	5,170,000	△515,000	△9.96%

【歳 出】

(単位：千円)

款項別	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
議会費	3,386	3,422	△36	△1.05%
議会費	3,386	3,422	△36	△1.05%
総務費	293,612	268,482	25,130	9.36%
総務管理費	293,161	267,776	25,385	9.48%
監査委員費	451	706	△255	△36.12%
衛生費	184,887	173,167	11,720	6.77%
清掃費	184,887	173,167	11,720	6.77%
消防費	3,681,802	4,352,731	△670,929	△15.41%
消防費	3,681,802	4,352,731	△670,929	△15.41%
公債費	488,313	369,198	119,115	32.26%
公債費	488,313	369,198	119,115	32.26%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
合 計	4,655,000	5,170,000	△515,000	△9.96%

令和6年度救急医療特別会計当初予算

【歳 入】

(単位：千円)

款項別	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
分担金及び負担金	108,594	126,964	△18,370	△14.47%
市負担金	108,594	126,964	△18,370	△14.47%
使用料及び手数料	64,832	50,394	14,438	28.65%
使用料	64,800	50,370	14,430	28.65%
手数料	32	24	8	33.33%
県支出金	18,173	18,241	△68	△0.37%
県補助金	18,173	18,241	△68	△0.37%
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
合 計	191,600	195,600	△4,000	△2.04%

【歳 出】

(単位：千円)

款項別	令和6年度 A	令和5年度 B	増減額 A－B	増減率 (A－B)／B
衛生費	190,600	186,876	3,724	1.99%
保健衛生費	190,600	186,876	3,724	1.99%
公債費	0	7,724	△7,724	皆減
公債費	0	7,724	△7,724	皆減
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
合 計	191,600	195,600	△4,000	△2.04%